

新型コロナウイルス感染症対応による施設利用のお願い（宿泊用）

2021. 1. 15 国立曾爾青少年自然の家

国立曾爾青少年自然の家では、新型コロナウイルス感染防止と新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」に対応した受入体制として、機構本部から提示された「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」に基づき、利用される皆さまへのお願いを以下のとおり作成しています。利用者の皆様が安心・安全にご利用いただけるよう、ご理解とご協力をお願いします。なお、内容については、今後の動向などを踏まえながら、適宜見直しをしております。

利用される皆さまへのお願い

1. 申込み時のお願い

- 入所日から2週間以内に発熱（37.5度以上、平熱比+1度以上）や咳、喉の痛み、息苦しさ、だるさ（倦怠感）、その他体調不良の諸症状が無い方のみ受入れ可能です。

2. 持参物品のお願い

- 各団体で、手指消毒薬、マスク、うがい用コップ、体温計（非接触型のものが準備できない場合は各個人用のもの）を持参してください。※体温計の貸出しは行っておりません。
- 各自で、ハンカチ・タオル等、手を拭くものは、必ず持参してください。

3. 入所前におけるお願い

- 入所日の朝、入所者全員の検温を行い、利用者名簿の余白に「●月●日検温済（責任者サイン）」の記載をして提出して下さい。（欠席者は名前を二重線で消して下さい）また、必要に応じて「【別紙】健康観察シート」もご活用ください。
- 必ず団体で緊急車両を準備してください。（事前に対象者の搬送について団体で検討ください。）

4. 来所時におけるお願い

- 車（バス）乗車前までに、検温、体調チェックを済ませてください。発熱（37.5度以上、平熱比+1度以上）や咳、喉の痛み、息苦しさ、だるさ（倦怠感）、その他体調不良の諸症状ある方の参加はご遠慮ください。
- 貸切バスや乗合せの場合はマスクを着用し咳エチケット等のマナーを守ってください。
- 車の場合は、1時間に5～10分程度の換気を行ってください（休憩をとるなど）。

5. 活動時におけるお願い

- 館内ではマスクを着用するなどして飛沫対策をしてください。
- こまめに手洗い・うがいを励行してください。
- 近距離での会話や発声、高唱は、避けるようにしてください。
- 活動場所、及び宿泊棟の定期的な換気（1時間に5～10分程度）を行ってください。
- 活動場所ではスペースを広く使用して活動をしてください。
※宿泊室、研修室は少人数でご利用いただけるよう、できる限り調整します。

6. 食事時におけるお願い

- 入口にて手洗いとアルコール消毒を行ってください。ジェットタオルは使用停止とさせていただきます。
- 手洗い用のタオルやハンカチを各自で必ずご持参ください。
- レストラン内では、食べるとき以外はマスクを着用し、私語も控えるようにしてください。

7. 入浴時におけるお願い

- 原則、団体毎の完全入れ替えとなります。時間を守っていただくようお願いいたします。

（裏面へ続く）

8. 健康管理におけるお願い

- 1日2回（起床時、就寝前）の検温、健康チェックを実施し、健康状態を確認してください。

9. 体調不良者が出た場合のお願い

- 発熱、咳、だるさ（倦怠感）等の症状があった場合は直ちに事務室に連絡ください。その際には、行動履歴の確認をさせていただきます。
- 上記の症状が出た場合は、同室の宿泊者を他の部屋に移動させてください。移動先の部屋は、当施設から指定させていただきます。
- 新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合は、原則、全員速やかに退所していただくことをお願いいたします。

10. 退所後におけるお願い

- 退所後2週間以内に利用者の感染が発覚した場合は、速やかに当施設へ連絡してください。

11. その他のお願い

- 代表者は、以上の項目を、利用される方全員に周知してください。
- 当施設ホームページの「当施設の新型コロナウイルス感染症対策について」を必ず確認ください。

上記の各項目の□に✓（チェック）していただき、団体名、日程、代表者、連絡先をご記入の上、
『活動計画書』と一緒にFAXまたはメールにてご提出ください。

団体名 _____

日 程 令和 年 月 日 ~ 月 日

代表者 _____

連絡先 _____